

図書館だより



2017-2018
12・1月号

CONTENTS

- ◆ Recommend books
- ◆ News
- ◆ Library Navi
- ◆ Report ライブラリー・アテンダント活動報告

12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■…9:00-21:00 ■…9:00-17:00 ■…休館日

Recommend books

後藤 裕介 先生 (ソフトウェア情報学部) おすすめ図書
 「学習する組織」 ピーター・M.センゲ著 英治出版 (2011年)
 「最強組織の法則」 ピーター・M.センゲ著 徳間書店 (1995年)

どちらの本も
 4F開架
 336.3:セ

大学で経営工学を学んでいた私は4年生の夏休みに本書の原著旧版翻訳書である「最強組織の法則」と出会いました。変化の激しい環境に適応する組織に関心があった私は自室で汗をかきながら読み進めたときの知的興奮を今でも覚えています。

学生みなさんも何らかの組織に所属されていると思いますが、その組織は必ずしも成功ばかりというわけではないと思います。これまでうまくいっていた方法が突如通用しなくなった。慌てて対策を考えて実施したけれど、却って事態は悪化して取り返しがつかなくなってしまった。最悪なのは、なぜそうなったのか皆が頭を捻ってもわからないことだ。一体、今回の失敗は誰が悪かったのだろうか？

多くの組織で問題があったときには原因探しが行われ、組織内外の自分たち以外の誰かのせいにしがちですが、本書では組織が直面する大きな問題は「誰か」が原因ではなく、「システム」が原因であると考えます。当時の私は、誰かが悪いのではなく、誰も悪くないのである（そして勝ち負けではないのだ）という考え方に感銘を受けました。

本書は組織で問題が起こる原理を因果関係のパターンに着目し説明した上で、これらのパターンへ対処できないのは組織の学習障害が原因であるとしています。そしてこの解毒剤はシステム思考、自己マスタリー、メンタル・モデル、共有ビジョン、チーム学習の5つのディシプリン（学習し修得すべき理論及び技術の総体）であり、これら学習ディシプリンの実践が変化の激しい環境に適応できる「学習する組織」を築き上げるとしています。

この紹介を読んで少しとっつきにくいと感じたかもしれませんが、本書では実際の企業のエピソードなどが豊富に紹介されており、様々な概念の理解に苦勞することはないと思います。原注を含め581ページの大著ですが、大学生だからこそチャレンジしてほしい1冊です。なお、原著旧版翻訳書である「最強組織の法則」は404ページと分量は少ないです。こちらも図書館に所蔵されているそうなので、あまり時間が取れないのであればこちらをおすすめします。

良い本の条件の一つは、読み手の経験や感性の変化に応じて、読むたびに新たな学びや感動があることだと考えています。この意味で本書は学生みなさんへ私が自信を持っておすすめできる1冊です。

News

図書館ではお昼休みに「図書館ランチ講座」を開催しています。
 昼食を持って、ぜひ気軽にご参加ください♪

申込不要

第5回ランチ講座のお知らせ

12月15日(金) 12:15~12:45
 テーマ 計画的でない幸せになれませんか？
 ~「目指す」と「成り行き」のあいだ~

講師
 高瀬和実 先生
 (高等教育推進センター)

場所
 多目的スペース
 風のモント

図書館内特設コーナーにて講座に関連する書籍の展示も行います。

- 『クランボルツに学ぶ夢のあきらめ方』海老原嗣生著 星海社
- 『偶然をチャンスに変える生き方』諸富祥彦著 ダイアモンド社
- 『その幸運は偶然ではないんです!』JD.クランボルツ他 ダイアモンド社



冬休み長期貸出 を実施します

対象者 : 学生

実施期間 : 12月18日(月)
 ~ 12月27日(水)

返却期限 : 1月15日(月)

貸出冊数 : 10冊

いつもより長く借りられますので、冬休みは読書や学習にじっくり取り組みます！
 学部生は通常の2倍の10冊を借りることができます。

LAオリジナル葉をカウンターでプレゼント中です！

(無くなり次第終了します)



学生生活には欠かせない読書。読書で得られる経験は社会人になっても役に立つもの。色々読んでますという方も、これから読書にチャレンジしてみたい!という方にもおすすめです。

「選書ツアー図書」
学生が直接書店で見て
選びました!学習に役立つ
本や話題の本など様々な
ジャンルが揃っています。
リストはこちら↓

「カリキュラム図書」
シラバス掲載の
参考書などが図書館に
あります。どんな本がある
のかはこちら→



「新着図書」
各学部の先生方に
選定いただいた専門
の本が図書館内特設
コーナーに配架中!

「LAおすすめ図書」
LAが学生の皆さんに
オススメする本を特集し
ています。月替わりの
企画展示も要チェック!

第1回 高橋聡先生
(社会福祉学部)

“感情と理性、言葉と形式 J.S. バッハの音楽をめぐる書籍から”

『バッハ=魂のエヴァンゲリスト』
(4F 開架/請求記号 762.34:/V)

『ゲーデル、エッシャー、バッハ―あるいは不思議の環』4F 開架/請求記号 410.1:ゲ)

第2回 齋藤俊明先生
(総合政策学部)

“スマートフォンを捨て、本を読もう!-友情としての読書あるいはマルセル・ブルーストの読書論”

『ブルースト=ラスキン「胡麻と百合」』
(4F 開架/請求記号 410.1:ゲ)

『読書について』
(3F 開架/請求記号 019:シ)

第3回 馬淵浩司先生
(ソフトウェア情報学部)

“人工知能は人を超えられるか?”

『60分で分かる! 機械学習&ディープラーニング
超入門』(3F 開架/請求記号 007.13:キ)

『携帯電話は人工知能の夢を見るか?』
(3F 開架/請求記号 007.6:ミ)

第4回 後藤仁子先生
(看護学部)

“男性も女性も知ろう・考えよう
妊娠・出産とライフプラン”

『後悔しない「産む」×「働く」』
(4F 開架/請求記号 367:サ)

『卵子story : 女性のからだと卵子のひみつ』
(4F 開架/請求記号 495.13:ラ)

Report

ライブラリー・アテンダント活動報告

こんにちは! LA1年の久保です。10月21日(土)、22日(日)に行われた大学祭で、どろんこ隊さん主催の「ちびっこ広場」にて、絵本のおはなし会を行いました!

本番までの間、紫波町図書館さんやうれし野図書室さんで読み聞かせの活動をされている方々にお話を伺ったり、実際のおはなし会を見学させていただいたり、たくさんのお話を学ばせていただきました。

私も当日、実際に子どもたちの前で読み聞かせを行いました。今回初めての読み聞かせで、とても不安だったのですが、本番は子どもたちが熱心におはなしを聴いてくれて、とても達成感がありました!この先も読み聞かせ活動を通して、子どもたちに喜んでもらえるとうれしいです(*・ω・*)

大学祭
LAおはなし会

こんにちは。LA2年の高井です。11月7日~9日にパシフィコ横浜で開催された「図書館総合展」に参加してきました! 図書館総合展とは、公共図書館や図書館に関連した企業が集まり、それぞれのブースで活動をアピールするイベントです。私達LAはポスターセッションにポスターを出展しました。今年は「おでんせ!!~利用したくなる図書館づくり~」というテーマで、花壇整備や菜といった今年度から新たに始めた活動について紹介しました。

図書館総合展
ポスターセッション

図書館にテラスがあるというのは珍しいため、興味をもって聞いてくれる人が多かったです。同じように図書館で活動をしている学生と話す中で、まだ活動を始めたばかりのところから質問を受けることもありました。私たちが他の大学の活動に刺激を受けると同時に、参考にもなっていると考え、これからももっと頑張っていこうという気持ちになりました(´▽`*)

LAの
オススメ

こんにちは! LA1年の及川です。肌寒い日が続きますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。さて、先日 LAの公式キャラクターが誕生しました!



皆さん、お気づき
でしょうか?
カウンターで対応
するLAのエプロン
にも…!



図書館の精霊という設定の双子の姉弟です。幼い姿をしていますが、2人とも本を読むことが好きで、図書館を利用する人達のためにこっそり様々な活動をお手伝いしてくれることもあります。新しい仲間も加わった図書館、LAをこれからもよろしくお祈いします!

図書館だより
12・1月号(第69号)
(平成29年12月1日発行)
編集・発行
岩手県立大学
教育支援室図書グループ
TEL : 019-694-2070
FAX : 019-694-2071